

令和6年防災功労者内閣総理大臣表彰式

総務課

防災功労者内閣総理大臣表彰は、毎年9月1日を「防災の日」とし、「政府、地方公共団体等関係諸機関を始め、広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資する」という趣旨に基づき、内閣総理大臣が表彰を行うものです。

今年は、去る9月13日（金）、内閣総理大臣官邸において、岸田前内閣総理大臣のほか、池田消防庁長官等が出席し、防災功労者内閣総理大臣表彰式が挙行されました。

消防庁からは、台風や大雨、土砂災害現場において救助活動や避難誘導などを行い、被害の軽減に顕著な功績のあった4消防団、防災体制の整備及び防災思想の普及に多大な貢献のあった8団体が受賞し、内閣総理大臣から表彰状が授与されました。



岸田前内閣総理大臣の挨拶



受賞者代表への表彰状授与



集合写真

消防関係受賞団体

【災害現場での顕著な防災活動】

[令和5年5月4日からの林野火災]

諏訪市消防団 (長野県)
茅野市消防団 (長野県)

[令和5年6月29日からの大雨]

美祢市消防団 (山口県)
久留米市消防団 (福岡県)

【防災体制の整備】

多賀城市防災主任者会 (宮城県)
与縄地区防災計画推進会 (山梨県)
三重県立北星高等学校 (三重県)
若松区東28区市民防災会 (福岡県)

【防災思想の普及】

北海道標津高等学校 (北海道)
中里まちづくり協議会 (岩手県)
戸越銀座商店街連合会 (東京都)
鳴門市 (徳島県)

計12団体

問合せ先

消防庁総務課
TEL：03-5253-7521